

## 教育を考える

—開倫塾では今何に取り組んでいるのか—

開倫塾

塾長 林 明夫

### 1. はじめに

#### (1) 教育とは

- (ア) 一人ひとりの善さ(よいところ)を伸ばすこと。
- (イ) この子をどうにかしてやりたいという熱い情熱のあらわれ。

#### (2) 教育の質の向上のために

- (ア) 経営品質
- (イ) 教育経営品質
- (ウ) 学校経営品質
- (エ) Mission, Money, and Management

#### (3) 教育にもイノベーション ——スクールチョイスに向けて——

- (ア) 競合比較
- (イ) ベストプラクティスのベンチマーキング
  - (a) 社内ベストプラクティス
    - \* 暗黙知の共有化
  - (b) 同業他社のベストプラクティス
  - (c) 異業種のベストプラクティス

### 2. 開倫塾で今取り組んでいること

#### (1) 先生の質的向上 ——教え方日本一を目指して——

- (ア) 先生の教育(Teacher Education)
  - (a) 先生として教えるべきことを「理解」し、「定着」させること
  - (b) 教え方を身に付けること
  - (c) 校長としてのスキルを身に付けること
- (イ) Lesson Plan(教育)を授業ごとに書き続けよう
  - (a) 日々是改善
  - (b) レッスンプランは先生としての成長の記録

#### (2) 塾生の自己学習能力の育成

- (ア) 学習の段階に即した学習方法を身に付けよう
  - (a) 「理解」
    - (i) うんらるほどと腑に落ちる
  - (b) 「定着」
    - (i) 一度「理解」したことを何も見ないでスラスラ言えるようになること。

- (ii) スラスラ言えるようになったことが「楷書」で書けるようになること。
- (iii) 簡単な計算などは問題を見た瞬間に答えが条件反射で出せること。
- (c) 「応用」
  - (i) テストで合格点が取れること。
  - (ii) 社会で役に立てること(生活の中で使いこなせること)
- (イ) 新聞や本を読んで考えよう
  - (a) 新聞ができるまでを知ろう
    - \* 新聞記者を教室にお招きして
  - (b) 考え、感じたことを表現しよう
    - (i) 開倫ユネスコ協会童話大賞に参加
    - (ii) 開倫ユネスコ協会…エッセイ大賞に参加
    - (iii) 開倫ユネスコ協会…ポエム大賞に参加
    - (iv) 開倫ユネスコ協会…デザイン大賞に参加
    - (v) 平和の鐘を鳴らそう
    - (vi) 「人間の安全保障(ヒューマン・セキュリティ)」の理解
      - ① 保護(プロテクト)
      - ② 能力強化(エンパワーメント)
- (ウ) 規範教育
  - (a) 開倫塾 15 の躰(しつけ)プログラム
  - (b) 躰(しつけ)とは
    - (i) 美しい立居振舞い
    - (ii) 敬語表現を含む(言葉遣い)
  - (c) 法教育
    - (i) やってよいことと悪いこと
    - (ii) 法律で禁止されていることの教育
- (エ) 教育相談
  - (a) 問題解決について
  - (b) 教え子を犯罪の被害者にしない。犯罪者の加害者にしない

### 3. おわりに

- (1) 「教育の自由化」が日本の教育を変える
- (2) 歩きながら考える

以上

・ 個人ホームページ [www.kairin.co.jp](http://www.kairin.co.jp)  
 TEL 0284-72-5945 FAX 0284-73-1520  
 ・ 連絡先 e-mail [akio@kairin.co.jp](mailto:akio@kairin.co.jp)  
 〒 326-8505 林 明夫